

令和4年度 専攻科 特別研究 I 審査発表会 機械・環境システム工学専攻 (MC)

[日 時] 2022年1月18日(水)

[場 所] 総合メディア教室

[内 容]

◇発表プログラム

10:00 ~ 座長：中野 壽彦

1. 麻生 哲希 VR を用いた自転車専用レーンに関する基礎調査
2. 伊南清志郎 振動流動化を用いた粉体の輸送特性に関する研究
3. 上野 大輝 マルチエージェントシステムを用いた津波避難におけるサイン配置の検討
4. 大隈 悠也 印加電圧と電極間距離に依存するイオン風の速度特性
5. 喜見 優樹 農業用ため池の浮遊物が超音波センサを用いた小型水位計の計測値に及ぼす影響
6. 後藤 颯天 サイクロンセパレータの内部流動が分離効率に与える影響
7. 進来 菖太 モルタル供試体による SAP の凍害抑制混和材としての有効性の検討
8. 竹宮 斎季 FA-GGBS 併用系ジオポリマーの粘性の経時変化特性

(休憩)

13:00 ~ 座長：帆秋 利洋

9. 竹村 考平 単一モータによる気球ゴンドラ方向制御のロバスト性の評価
10. 玉井 涼雅 下水処理水を活用した餌料用有用微細藻類の最適培養条件の検討
11. 廣瀬 侑真 粒子群の動的な流動に及ぼす液架橋力の影響
12. 福岡 諒斗 吸水性を考慮した CFRP の動的変形挙動
13. 山下 大輝 炭素鉄複合材とコークスを用いたレアアース濃縮に関する検討
14. 吉高 優心 アイトラッキングシステムを用いた運転経験における運転時の注視点の相関

(休憩：知的財産保護対象発表者は概要の配布と ppt のデータ移動を行う)

(知的財産保護対象発表)

14:30 ~ 座長：中野 壽彦

15. 荒金 匠
16. 藤丸 朋泰
17. 前田 晃志

◇講評 15:10 中野 壽彦

※ 発表要領

- ・ 各自の持ち時間 発表7分、質疑応答5分、交替時間1分 計13分
- ・ 第1鈴：発表終了2分前、第2鈴：発表終了、第3鈴：質疑応答終了
- ・ 発表者はスーツ着用、開始10分前には準備完了のこと。
- ・ 次の発表者は座長席近くに待機

(上記の質疑応答は、状況によっては多少前後することがあります。)

※ 発表概要はサイボウズよりダウンロードして持参下さい。なお、審査用紙は、forms へ記入となりました。ネットワークに繋がる PC であれば、その場で入力が可能です。

知財発表に関わる概要は当日紙配布となります。

令和4年度 専攻科 特別研究 I 審査発表会 電気電子情報工学専攻 (ES)

[日 時] 2022年1月18日(水)

[場 所] アカデミックホール

[内 容]

10:00 ~

◇発表プログラム 座長：上野崇寿

1. 阿部 光希 VR 空間上の学生服アバターにおけるプロテウス効果
2. 江藤 悠太郎 鉄損測定に用いる高速スイッチング対応 SiC-MOSFET インバータの4層基板化について
3. 衛藤 玲央 故障予兆管理における加速度センサを用いた異常検出手法の検討と評価
4. 小野 竜也 YOLOX を用いた白ねぎの葉の分岐点検出
5. 栗山 ひかり 既知の音源到来方向情報を用いた音源分離法の検討
6. 古城 司 任意の枠に対する階層型 GA を用いた多角形詰め込み問題の解法
7. 小手川 康太 暴力検知モデルの LIME による説明可能化
8. 高木 純花 インターセクション型を持つ型付けシステムの Kripke モデル
9. 高田 康之佑 異なる電極構造でのパルス高電圧によるエアロゾル中細菌の不活化

(休憩)

13:00~

. 座長：プロハースカ・ズデネク

10. 田中 志貴 SAT における分数型符号化を用いた At-Most-K 制約の効率化
11. 中野 飛彩 発光性環状分子による分散型電界発光素子の発光波長変換
12. 廣瀬 花菜子 ほ場画像の植生抽出方法の検討 —各種色空間の比較—
13. 藤田 悠斗 光渦励起 LPR によりサブシェル構造に誘起される回転トルク
14. 溝部 裕真 インパルス高電圧によるワクモ殺虫機序解明に関する研究
15. 都 隆羽 機能性エレクトロクロミック素子の構築に向けた電極材料の検討
16. 八島 永知 手の関節情報と DTW を用いた手話動画の類似検索
(休憩：知的財産保護対象発表者は概要の配布と ppt のデータ移動を行う)

(知的財産保護対象発表) 14:40~ 座長：上野崇寿

17. 寺嶋 陸音 深層学習を用いた耳標の位置検出に関する研究
18. 宮崎 陸翔 顔画像に基づく肉牛識別に関する研究

◇講評 15:05 上野崇寿

※ 発表要領

- ・ 各自の持ち時間 発表7分, 質疑応答5分, 交替時間1分 計13分
- ・ 第1鈴：発表終了2分前, 第2鈴：発表終了, 第3鈴：質疑応答終了
- ・ 発表者はスーツ着用, 開始10分前には準備完了のこと.
- ・ 次の発表者は座長席近くに待機

(上記の質疑応答は、状況によっては多少前後することがあります.)

※ 発表概要はサイボウズよりダウンロードして持参下さい。なお、審査用紙は、forms へ記入となりました。ネットワークに繋がる PC であれば、その場で入力が可能です。知財発表に関わる概要は当日紙配布となります。